

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	直腸炎型潰瘍性大腸炎患者における早期粘膜治癒と口側進展との関連の検討 [倫理審査受付番号：第 5251 号]
研究責任者氏名	新崎 信一郎
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2026年2月25日 ～ 2029年3月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名： 潰瘍性大腸炎 / 診療科名等： 消化器内科
	受診日：西暦 2006年4月1日～ 2025年3月31日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	潰瘍性大腸炎（ulcerative colitis：UC）は再燃と寛解を繰り返す難治性の炎症性腸疾患であり、発症時には直腸炎または左側大腸炎といった限局型UCと診断されることが多いです。限局型UCでは、経時的に病変が口側（大腸の入り口の方）へ拡大する「口側進展」を来すことがあり、これは生物学的製剤の使用や大腸切除の増加など予後不良と関連する重要な病態です。しかし、口側進展の発生率や危険因子には地域差があり、特にアジアにおけるデータは限られています。 我々は以前に、発症早期に再燃をきたす症例では病変の口側進展を来しやすいことを明らかにしましたが、早期に内視鏡的粘膜治癒を達成した症例では口側進展を予防できるかどうかに関して検討できていませんでした。そこで本研究では発症から1年以内に内視鏡的粘膜治癒を達成することが、口側進展を予防し、その後の予後を改善するかどうかを明らかにしたいと考えています。
研究の方法	当院に通院している潰瘍性大腸炎の患者さんのうち、2006年4月1日から2015年12月31日までに限局型潰瘍性大腸炎と診断された患者さん約100例を対象として、早期に寛解粘膜を達成することと、口側進展することに関連性があるのかを2025年3月31日までのカルテの臨床情報（疾患名、年齢、性別、身長、体重、罹病期間、罹患範囲、疾患活動性、合併症、家族歴、生活歴、

	<p>既往歴、併存症、治療歴、手術歴、併用薬、検体採取日、有害事象)から調べます。具体的には血液検査所見や内視鏡所見、X線造影検査所見、CT検査やMRI所見を用いて比較します。データ収集後には、統計学的に解析を行います。</p>
個人情報の 取扱い	<p>本研究で対象となる個人情報については、氏名・患者ID・臨床情報です。住所・電話番号などは一切取り扱い致しません。</p> <p>本研究で収集した患者データについては、個人情報を削除し、誰の情報かわからないように加工し使用します。</p> <p>国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護します。</p> <p>研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
本研究に関する 連絡先	<p>兵庫医科大学病院 消化器内科学講座 主任教授 新崎 信一郎 兵庫医科大学病院 消化器内科学講座 白石 哲也 〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1 0798-45-6663 (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)</p> <p>※時間外の連絡先は 0798-45-6111 の病院代表窓口となります。詳細なお問い合わせに関しましては、お手数ですが平日 9:00～17:00 : 0798-45-6663 までご連絡ください</p>